

平成27年度「全国学力・学習状況調査」の結果 －分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について－

区名	東淀川区
学校名	大阪市立豊里小学校
学校長名	桝木 弘司

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成27年4月21日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数・理科）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただきため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一侧面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの学力向上を目指しています。学校の現状や取組の参考にしていただきたいと思います。

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、児童の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、算数、理科）

- ・主として「知識」に関する問題（A問題）
 - ・主として「活用」に関する問題（B問題）
- ※ 理科については、主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題を一体的に出題

(2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全生徒
- ・豊里小学校では、第6学年 89名

平成27年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

母集団が異なるため単純比較はできないが、ここ3年間緩やかではあるが「国語」「算数」とともに、学力の向上が見られ大阪市平均に肩を並べた。特に昨年度、基礎・応用とともに大阪市平均を大きく下回った国語は、全国平均を100とした標準偏差値が過去最高の98と大幅な上昇結果となった。また、得点のみならず昨年度全国平均を大きく上回り本校の大きな課題であった『無解答率』は一挙に改善され、すべての教科において全国平均を下回った。特に理科の無回答率は1.7%と全国平均の約半分という結果になり、児童が学力調査に対して最後まであきらめずに真剣に取り組んでいることがうかがわれる。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

[国語] 基礎（A問題）より応用（B問題）の方が全国との差が小さい。漢字の読み、語彙選択などの問題得意とする反面、主語の選択問題や漢字の書き取り、文章の要約、見出しの工夫などに今後の課題を残している。

[算数] ほぼ昨年度並みの結果となったが、不得意分野の全国平均との差の大きさが目立つ。分数などの式の計算も簡単なものは全国より正答率が高いが、応用などの複雑な問題になると全国平均を大きく下回る。また、量や測定、数量や図形も正解率は低い。

[理科] 大阪市平均と肩を並べる結果となり、特に自然現象についての知識や理解度は全国平均を上回った。また、すべての項目について無回答率が全国平均を下回り、児童の興味関心を高め、実験や観察を中心とした問題解決型の学習が定着し始めている結果となった。

質問紙調査より

児童質問紙からは肯定的な解答が多く見られる。「理科の実験が好きか」や「地域行事への参加度」、「家の学校の出来事の話題」などの肯定的解答は全国平均を上回り、全国平均を下回っていても年々上昇傾向にある質問項目も多い。「家で計画的に勉強」や「読書活動」、「地域との連携」は3年連続上昇傾向にあり、「読書は好きか」「地域や社会で起こっている出来事に关心があるか」の項目は初めて全国平均を上回った。ただ、校内に大きな荒れがないにもかかわらず、「学校のきまりをまもっているか」は昨年度より大きく後退した。また、「家で計画的に勉強」は20%を超えるが、「家で学校の復習」は10%とその半分にとどまる。「家庭教師や塾通い」は全国平均の半分にとどまり、それが「学校以外での学習時間」の低さに影響を及ぼしている。

今後の取組

今年度は国語科を研究教科に設定し、校内あげての研究授業を進めてきた。習熟度別学習や読書タイムなど、一人一人の学力や興味に応じた教育活動に尽力した結果、少しづつではあるが成果を上げ始めており、「読書を好き」と答える児童が全国平均を上回ったことは、今年度新たに導入した「並行読書」の継続的活用に弾みをつけてくれる。また、児童質問紙の結果はすべてが肯定的評価というわけではないが、学校の現状をみていると、数字には表すことができない児童の頑張りを実感する。真剣に授業に取り組み、大きな荒れやいじめ問題も発生していない。子ども達は校外のスポーツ活動や地域行事にも積極的に参加するなど、健やかに成長できる土壌は十分にできている。ただ、基本的生活習慣の確立や家庭学習など、学校だけで解決することのできない問題も多く、学校・家庭・地域がさらに手を取りあった教育活動の推進に尽力する。

【 全体の概要 】

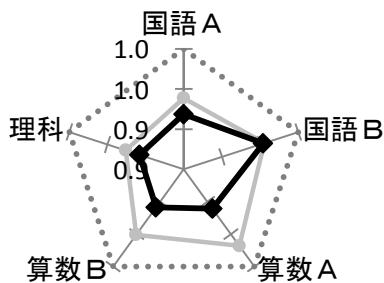
平均正答率 (%)

	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
学校	64.3	62.4	68.5	40.9	55.2
大阪市	65.7	62.5	72.8	42.8	56.3
全国	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8

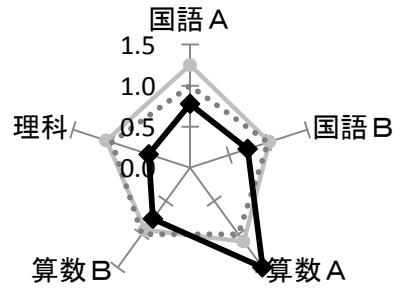
平均無解答率 (%)

	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
学校	2.8	4.5	2.7	7.0	1.7
大阪市	4.5	6.2	2.0	8.5	3.4
全国	3.6	6.1	1.8	9.1	3.2

平均正答率(対全国比)

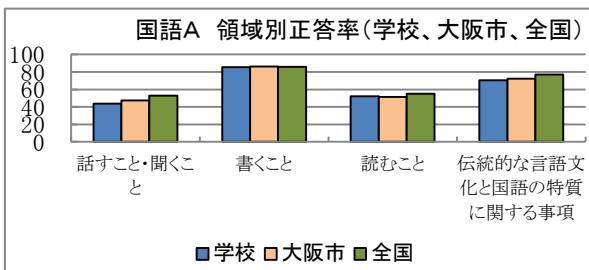


平均無解答率(対全国比)

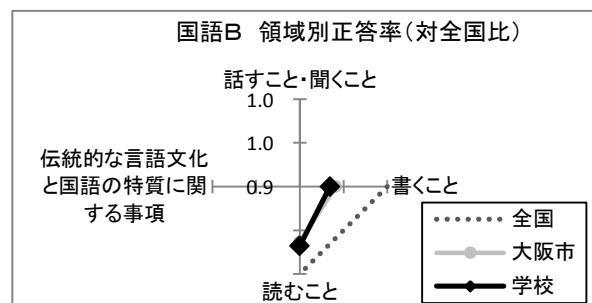
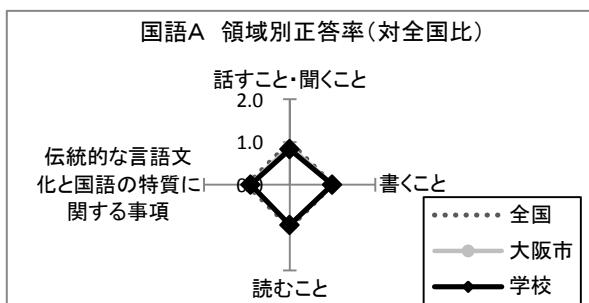
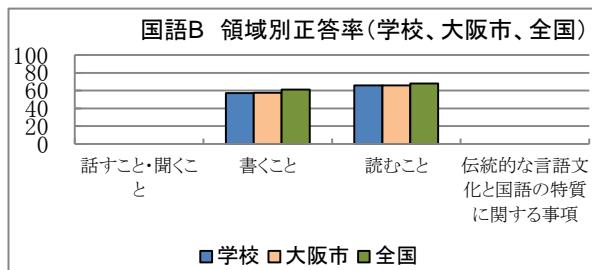


【 国 語 】

A 問 題		平均正答率(%)			
		学校	大阪市	全国	
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	1	43.8	47.4	53.0
	書くこと	1	85.4	86.2	86.0
	読むこと	4	52.0	51.3	55.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	9	70.5	72.3	77.2



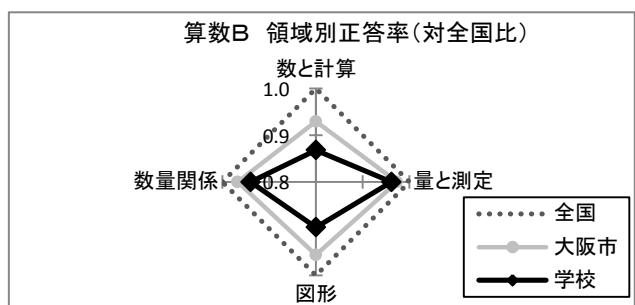
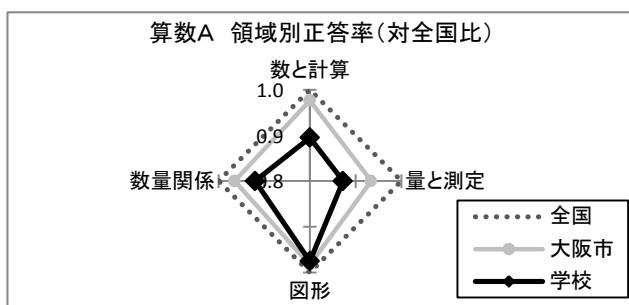
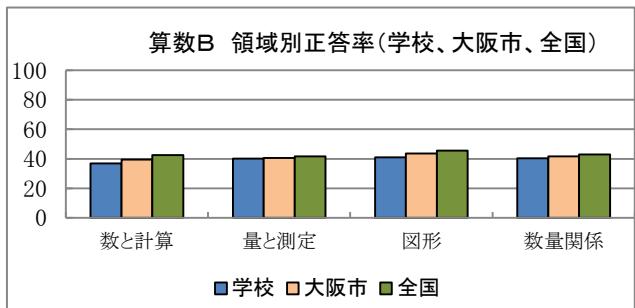
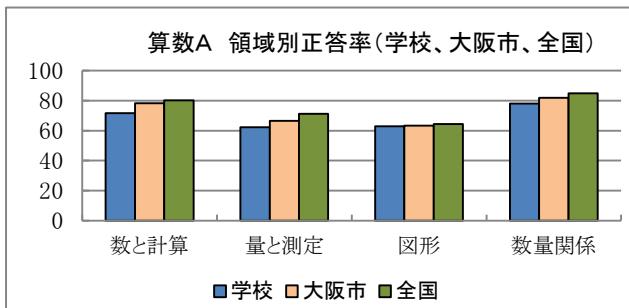
B 問 題		平均正答率(%)			
		学校	大阪市	全国	
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	—	—	—	
	書くこと	6	57.1	57.5	61.1
	読むこと	6	65.9	65.6	68.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	—	—	—	



【 算 数 】

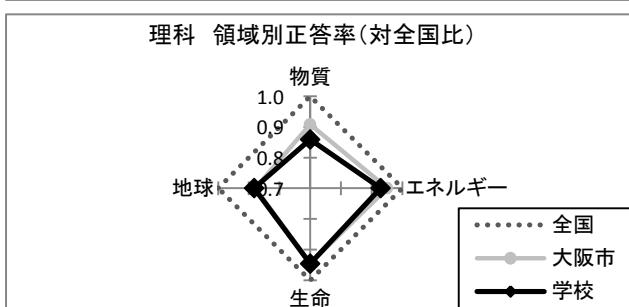
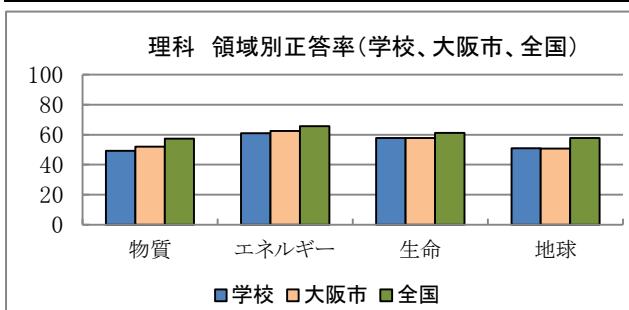
A 問 題		平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	数と計算	7	71.7	78.2
	量と測定	3	62.2	66.6
	図形	4	62.9	63.4
	数量関係	2	78.1	81.9

B 問 題		平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	数と計算	4	36.8	39.4
	量と測定	3	40.1	40.6
	図形	7	40.9	43.6
	数量関係	3	40.4	41.6



【 理 科 】

		平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	物質	7	49.3	52.1
	エネルギー	6	61.0	62.4
	生命	6	57.9	57.8
	地球	7	51.0	50.8



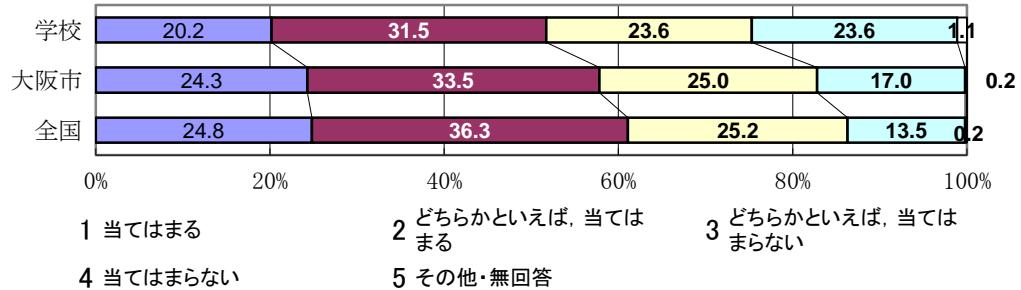
児童質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9

質問番号
質問事項

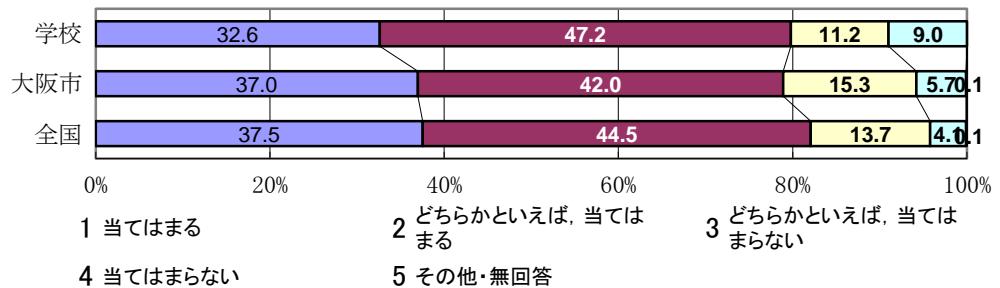
48

国語の勉強は好きですか



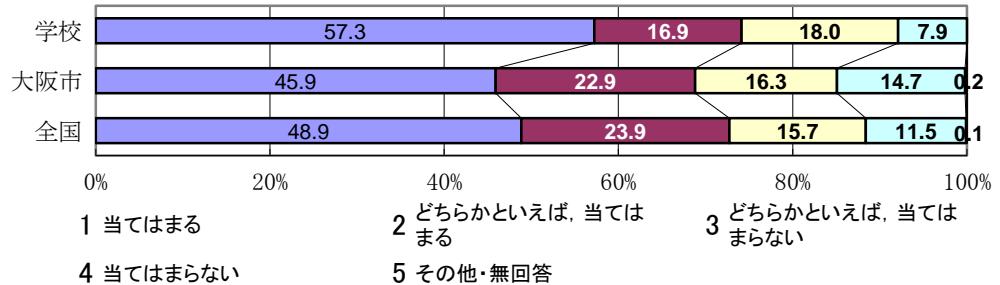
50

国語の授業の内容はよく分かりますか



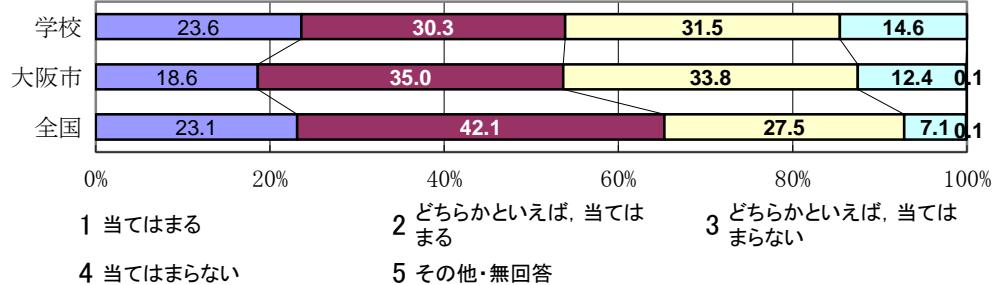
51

読書は好きですか



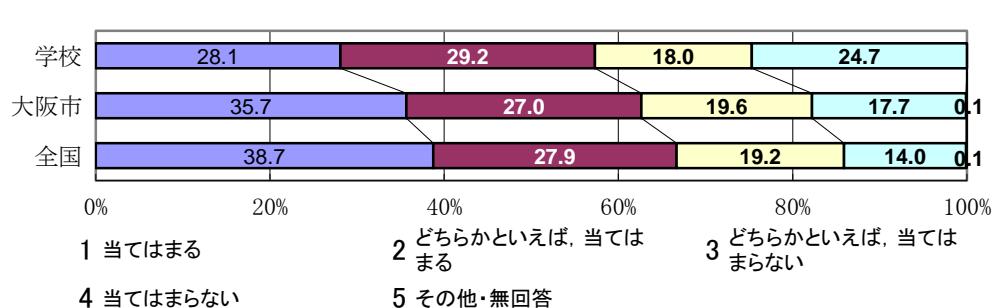
53

国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか



58

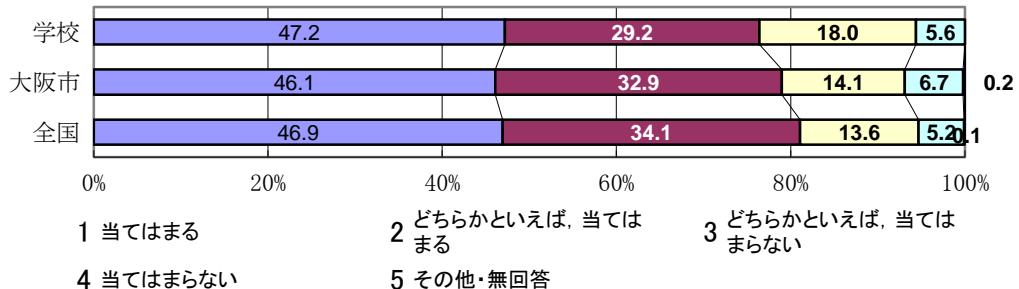
算数の勉強は好きですか



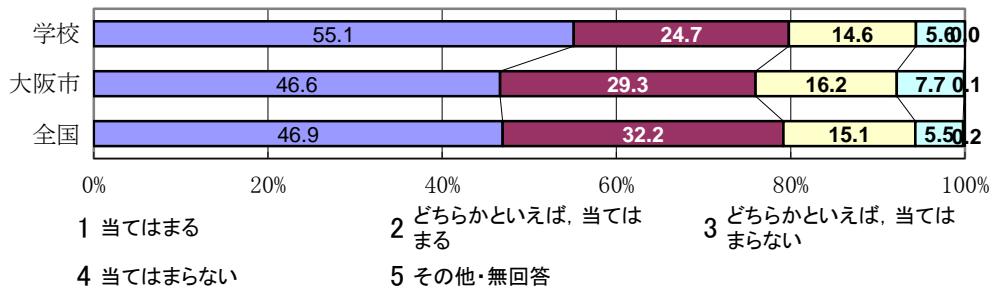
児童質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9

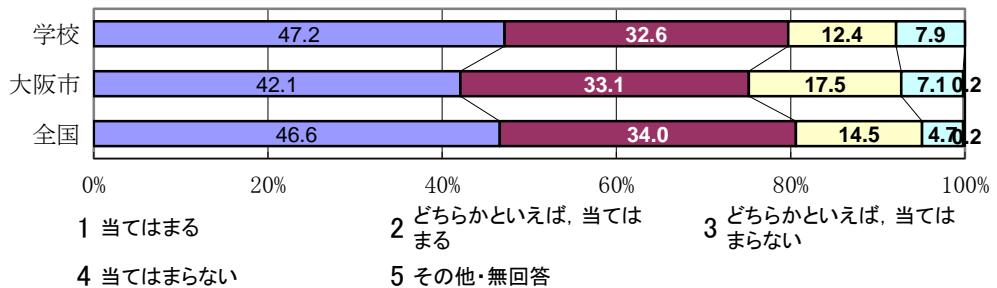
質問番号
質問事項
60
算数の授業の内容はよく分かりますか



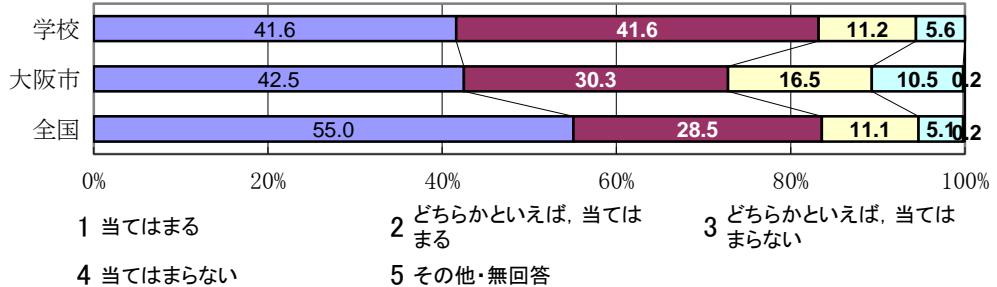
65
算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか



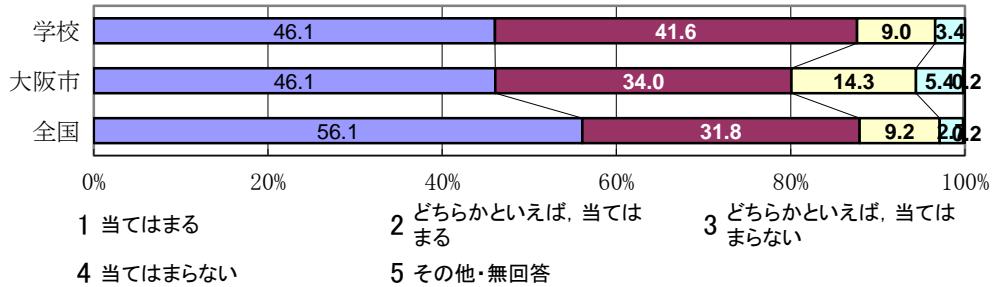
66
算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか



69
理科の勉強は好きですか



71
理科の授業の内容はよく分かりますか



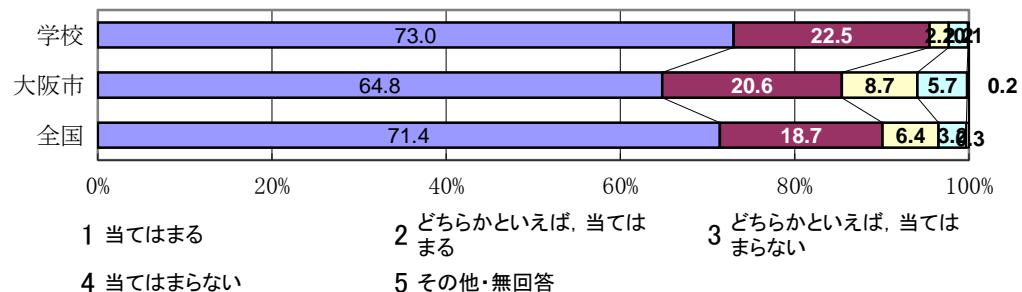
児童質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9

質問番号
質問事項

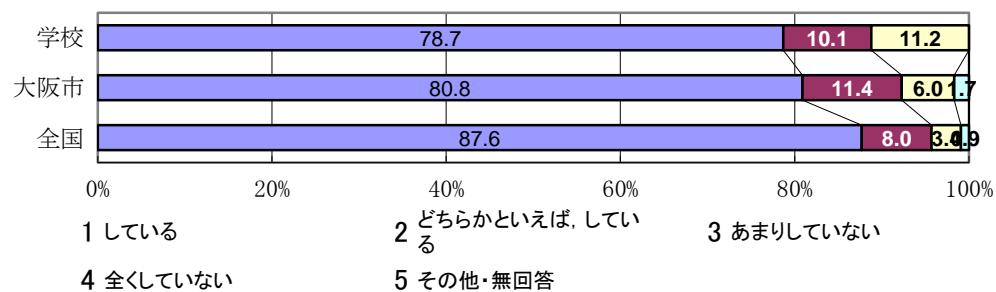
78

観察や実験を行うことは好きですか



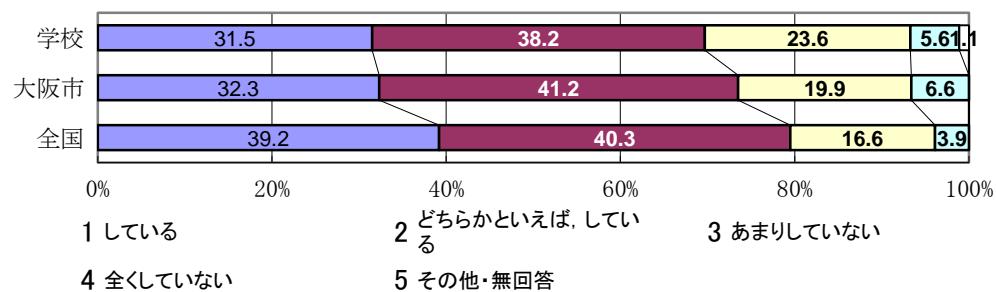
1

朝食を毎日食べていますか



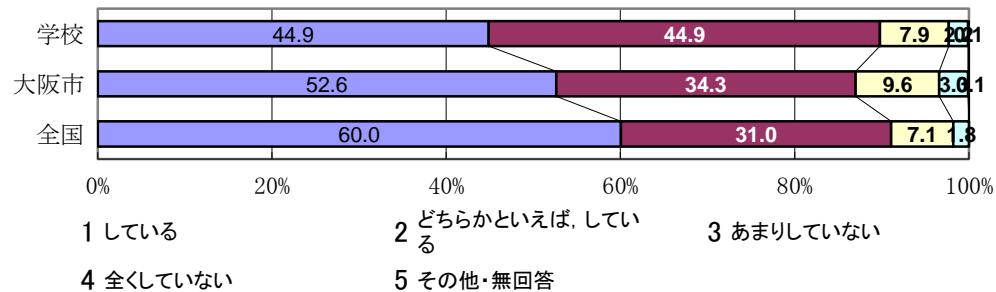
2

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



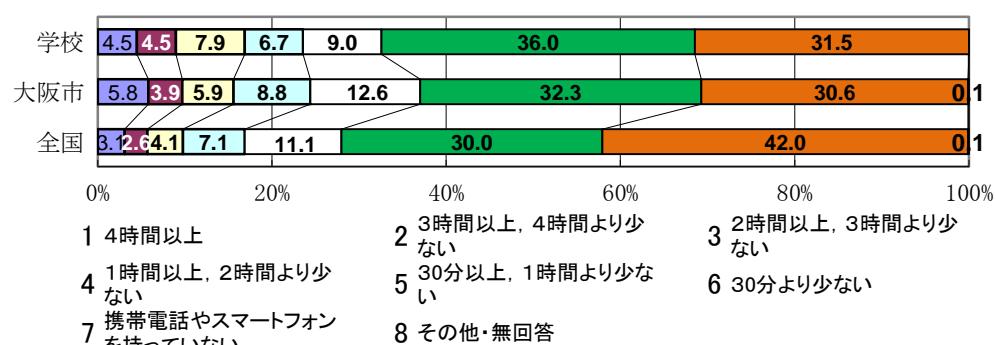
3

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



12

普段(月～金曜日), 1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く)



児童質問紙より

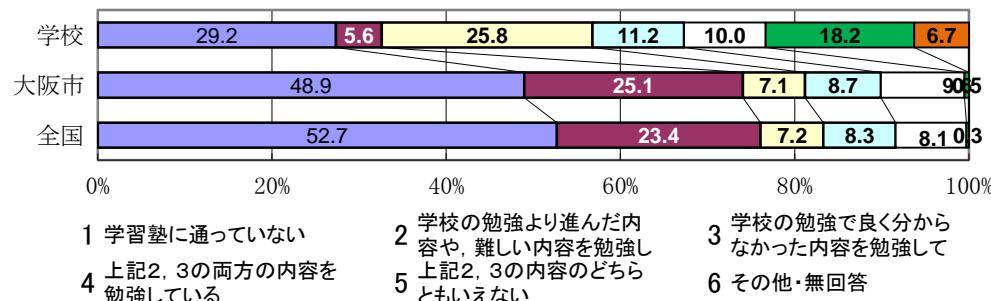
□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9

質問番号

質問事項

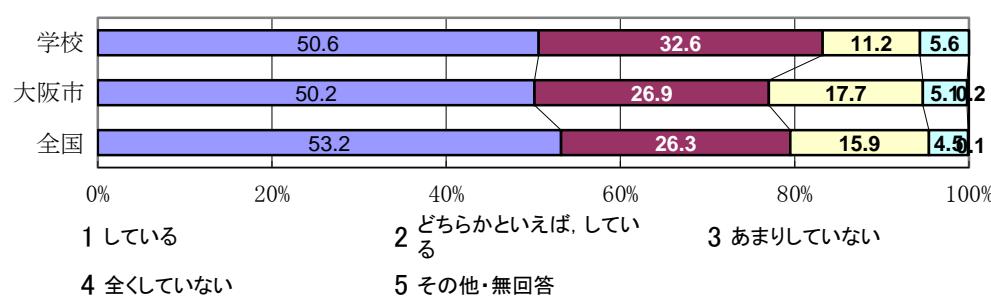
15

学習塾(家庭教師を含む)
で勉強をしていますか



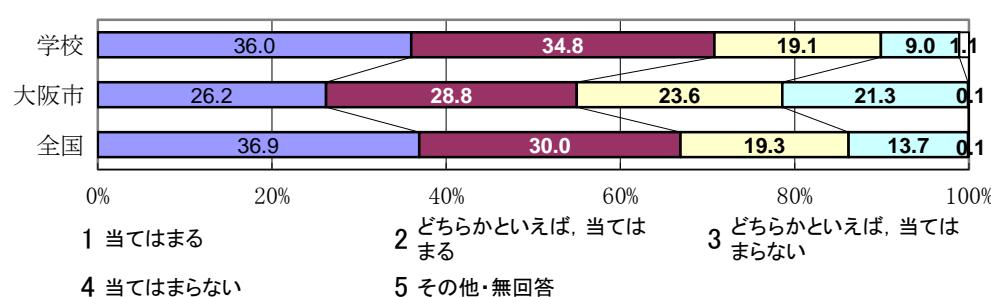
18

家人(兄弟姉妹を除く)と
学校での出来事について
話をしますか



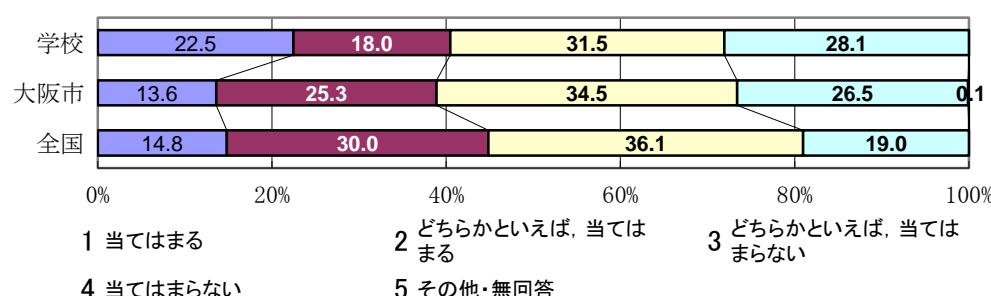
27

今住んでいる地域の行事
に参加していますか



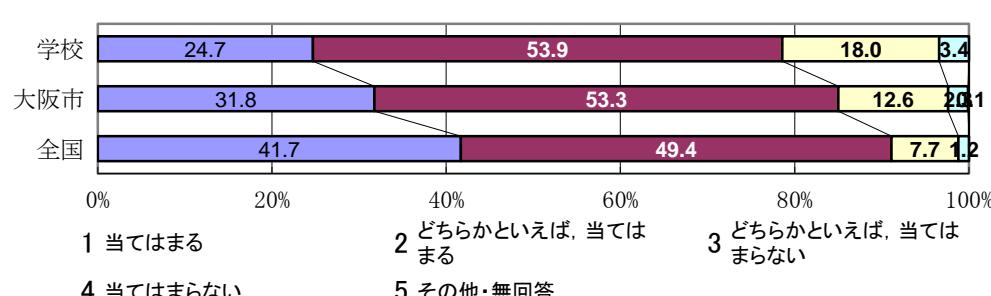
29

地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか



32

学校のきまりを守っていますか



学校質問紙より

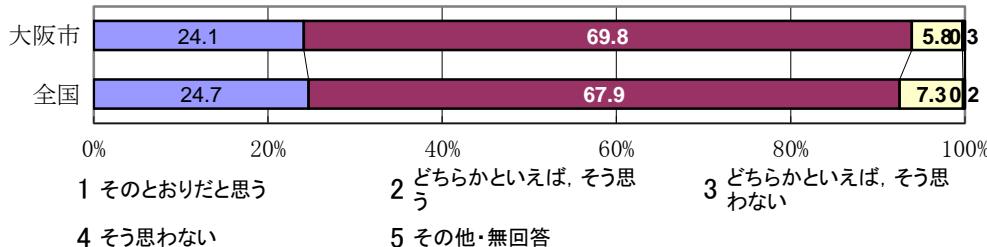
□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

質問番号
質問事項

16

調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか

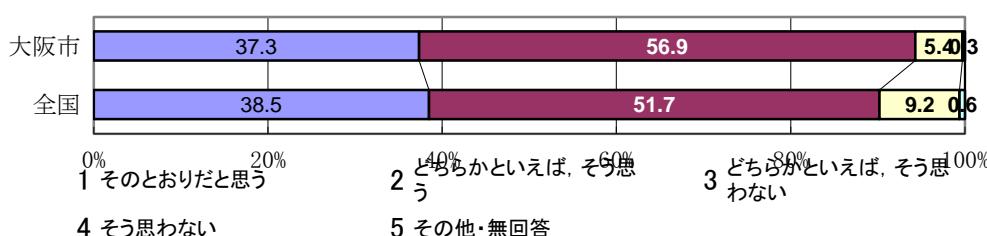
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



17

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

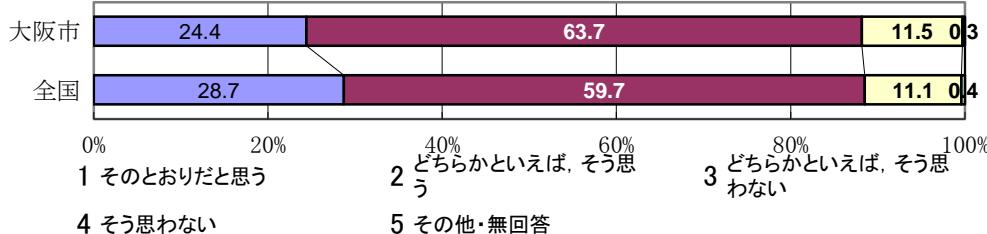
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



18

調査対象学年の児童は、礼儀正しいと思いますか

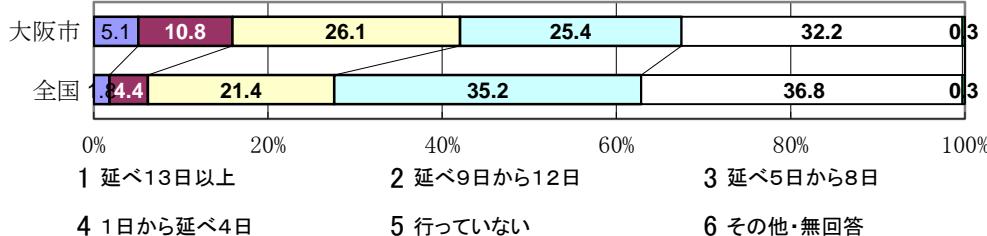
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



28

調査対象学年の児童に対して、前年度に、長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか（実施した日数の累計）

学校 「延べ9日から12日」を選択



29

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業の冒頭で目標（めあて・ねらい）を示す活動を計画的に取り入れましたか

学校 「よく行った」を選択

